

---

# マルとウキさん「グッドモーニングの巻」

ごはんライス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

マルとウキさん「グッドモーニングの巻」

### 【Z-コード】

Z2007L

### 【作者名】

「ほんライス

### 【あらすじ】

「マルとウキさん」シリーズ第一弾！ おじいちゃん、ウキさん、バ  
イオレンス。

「マルー早よ起きやー。遅刻するでー」

ウキさんは一階から大声で叫ぶ。マルは完全に夢の中。同級生の口リ華と公園のベンチに腰かけソフトクリームを食べていた。

「ペロペロ。おこしいな」

「う、うん」

口リ華の口元に白いソフトクリームがついて、何だかやらしく。そんな二人の数メートル前で汚い格好したホームレスのおつかわさんがじつと見てる。

「ねえ。マルちゃん。あのおじさん。ずっとこっち見てるよ」

「なんか不気味だね。ソフトクリームほしいのかなあ」

ついにはおつかわさんが一人の方に歩いてくる。

「なんだろう一体」

「怖いなあ。ソフトクリームが食べたいのかなあ」

二人の前に立ち止まつた。なんだか臭い。お風呂入つてないからだろう。

「な、なんですか?」

「ソ、ソフトクリームがほしいんですか?」

ホームレスのおつかわさんは後ろからフライパンを取り出し、いきなりマルの頭を叩いた。

「いでえ!」

「ま、マルちゃん!」

おつかわさんは何回も何回も叩く。額から流血するマル。

「早よ起きやー早よ起きやー!」

「おじれんーやめてーマルちゃん、死んじやつー!」

ベッドの上でうなるマルの頭をフライパンで何回も何回も叩くウキさん。

「早よ起きやー早よ起きやー!」

マルはいいかげん腹立つてきた。

マルはなぜか金属バットを持っていて、えいやせとおりませんの肩に振り落とした。

おいちせんは痛がるどにろか、ニヤニヤしてゐる。マルは何回も何回もおいちせんを金属バットで叩く。

「おかしいな。おかしいな。全部効かない」「何やつとるんだお前」マルはベッドの上でうなりながら何度も腕を振る。

「マルちゃん。おひちゃん。全然、平氣だよ！」

いきなり、おっちゃんがズボンを脱いだ。やばい。口リ華が襲わ  
れる！

と思ったら、いきなりマルの方へ小便を放水してきた。

「うわ、汚い。汚い」

ずっとずっとマルにかけてくる。

「…されど、お前が死んでしまったのを知らぬか？」

「...。」さあ始める。さあ始める。

マルはおっちゃんの股間を思い切り蹴った。

ウキさんが股間を押さえながら床に転がる。

あらわしの本

「キブ！キブ！おひちやん！」

「ふええん。誰かマルちゃんを助けてええ」「うう!二の野郎!まいっせいか!」

その日、マルが遅刻したこととは言つまでもない。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2007/>

---

マルとウキさん「グッドモーニングの巻」

2010年11月11日21時02分発行